生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	肝胆膵悪性疾患における予後不良臨床病理学的因子同定のための多施設後ろ向き研究。		
1.研究の目的と方法	再発が多く予後不良な疾患である肝胆膵悪性腫瘍における予後不良因子としての臨床病理学的因子の同定は、患者さんの治療方針の選択や予後の改善に寄与できる可能性があります。本研究では肝胆膵悪性腫瘍で手術を受けた患者さんを対象とし、予後不良因子としての臨床病理学的因子を同定し、その妥当性を施設間相互および多施設共同研究で検証します。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	東京慈恵会医科大学（2003 年 1 月から 2022 年 12 月）および群馬大学大学院（2016 年 1 月から 2022 年 12 月）において肝胆膵悪性腫瘍（肝細胞癌、肝内胆管癌、転移性肝癌、その他の肝腫瘍、胆管癌、膵臓癌、その他の膵腫瘍）に対する切除を施行した患者		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	・患者基本情報：年齢、性別、既往歴、身体所見 ・疾患情報：疾患名、手術名、治療内容、手術所見、術後合併症、再発・予後 ・血液検査結果：血算、凝固、肝機能、腎機能、電解質、CRP、腫瘍マーカー ・画像検査所見：CT、MRI ・病理検査所見：病理組織学的評価、免疫組織学的評価	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　外科学講座
		氏名	春木　孝一郎
	(2)試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(3)共同で研究を実施する機関とその	群馬大学大学院　外科学講座　**准教授　播本憲史** （**機関の長**：群馬大学大学院　外科学講座　教授　**調　憲**）	

	責任者	
6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　外科学講座 研究責任者：助教　春木　孝一郎（はるき　こういちろう） 電話番号：03-3433-1111（内線 3401） 対応時間：平日 09：00　～　16：00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。